## 平成26年度財務状況

## 1. 資金収支計算書

収入の部	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,800,160	1,792,109	8,051
手 数 料 収 入	45,000	30,995	14,005
寄 付 金 収 入	2,000	3,500	△ 1,500
補 助 金 収 入	361,899	362,759	△ 860
資 産 運 用 収 入	15,000	13,949	1,051
資 産 売 却 収 入	0	23	△ 23
事 業 収 入	25,844	22,992	2,852
雑 収 入	22,510	19,896	2,614
前 受 金 収 入	275,250	542,889	△ 267,639
その他の収入	467,776	638,930	△ 171,154
資金収入調整勘定	△ 570,914	△ 603,369	32,455
前年度繰越支払資金	4,203,835	4,203,835	0
収入の部合計	6,648,360	7,028,508	△ 380,148

科 目 の 説 明
在学・入学の条件として義務的かつ一律に納付される所定額 (授業料収入、入学金収入、実験実習料収入、施設設備資金収入等)
特定の用益の提供にあたって受益者から徴収する手数 料 (入学給定料収入、試験料収入、証明手数料収入等)
寄贈者から贈与された資産で補助金収入とならないもの (一般寄付金収入、特別寄付金収入等)
国または地方公共団体からの助成金 (国庫補助金収入、地方公共団体補助金収入等)
学校法人が所有する諸資産の運用の結果生じた収入 (受取利息・配当金収入、施設設備利用料収入等)
帳簿残高のある固定資産等の売却収入 (土地売却収入、建物売却収入、車輛売却収入等)
教育研究活動に付随する活動に係る事業の収入 (補助活動収入、受託事業収入、付随事業収入等)
学生生徒等納付金~事業収入までの各科目に含まれない収入 (私立大学退職金財団交付金収入、研究関連収入等)
翌年度以後の諸活動に対応する収入を当年度に資金収入したもの (授業料前受金収入、入学金前受金収入、実験実習料前受金収入等)
学生生徒等納付金収入~前受金収入までの各科目に含まれない収入 (前期末未収入金収入、貸付金回収収入、預り金受入収入等)
当年度の諸活動に対応する収入のうち資金の収入が当年度中に行われず、前年度または翌年度に行われる収入項目に対応する調整勘定
前年度から当年度に繰り越された支払資金の額
前年度繰越支払資金を含む当年度における支払資金の 増加額の合計

支出の部	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	1,362,120	1,384,111	△ 21,991
教育研究経費支出	407,685	360,040	47,645
管 理 経 費 支 出	138,060	139,981	△ 1,921
施設関係支出	346,402	345,932	470
設備関係支出	117,566	116,854	712
資 産 運 用 支 出	1,599,700	1,799,700	△ 200,000
その他の支出	128,408	128,733	△ 325
資金支出調整勘定	△ 15,718	△ 213,356	197,638
次年度繰越支払資金	2,564,137	2,966,513	△ 402,376
支 出 の 部 合 計	6,648,360	7,028,508	△ 380,148

雇用契約等によって提供される用役の対価として支払われる支出 (教員人件費支出、職員人件費支出、役員報酬支出、退職金支出等) 教育研究のために支出する経費(学生募集のための支出を除く) (消耗品費支出、光熱水費支出、旅費交通費支出、賃借料支出等) 教育研究活動を間接的に支援するために支出する経費 (消耗品費支出、光熱水費支出、旅費交通費支出、広報費支出等) 土地や土地に付着する固定資産を取得するための支出 (土地支出、建物支出、構築物支出等) 不動産以外の固定資産を取得するための支出 (教育研究用機器備品支出、その他機器備品支出、図書支出等) 資金運用目的による資金支出 (引当特定預金(資産)への繰入支出等) 人件費支出~資産運用支出までの各科目に含まれない支出 (前期末未払金支払支出、前払金支払支出、貸付金支払支出等) 当年度の諸活動に対応する支出のうち資金の支出が当年度中に行われず、前年度または翌年度に行われる支出項目に対応する調整勘定 翌年度に繰り越された当年度末の支払資金の額 次年度繰越支払資金を含む当年度における支払資金の 減少額の合計

科

目

明

(単位:千円)

## 2. 消費収支計算書

消費収入の部	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	1,800,160	1,792,109	8,051
手 数 料	45,000	30,995	14,005
寄 付 金	2,000	12,234	△ 10,234
補 助 金	361,899	362,759	△ 860
資 産 運 用 収 入	15,000	13,979	1,021
資 産 売 却 差 額	0	23	△ 23
事 業 収 入	25,844	22,992	2,852
雑 収 入	22,510	19,896	2,614
帰属収入合計	2,272,413	2,254,988	17,425
基本金組入額合計	△ 197,976	0	△ 197,976
消費収入の部合計	2,074,437	2,254,988	△ 180,551

	科	目	の	説	明	
資金収支 計上され		<u></u> の学生 <u></u>	生徒等糾	付金収.	<u></u> 入と同一	金額が
資金収支	計算書	の手数料	単収入と	同一金額	質が計上	される
特別寄付金が計上され						一金額
資金収支	計算書	の補助会	金収入と	同一金額	質が計上	される
資金収支 る	計算書	の資産道	重用収入	と同一会	を額が計	上され
資金収支 控除した						簿価を
資金収支 額法の採					が計上さ	れる(純
資金収支 例外あり)		の雑収え	人と同一	金額が計	十上される	る(一部
学校法人 おける収		とならない	い収入金	金額の合	計(企業	会計に
学校法人 ために帰						持する
帰属収入	から基本	<b>全組</b> 力	(額を控	除した収	入金額の	の合計

消費支出の部	予 算	決 算	差 異
人 件 費	1,373,402	1,407,299	△ 33,897
教 育 研 究 経 費	642,879	576,169	66,710
(減価償却額)	(230,000)	(210,380)	△ 19,620
管 理 経 費	174,060	170,443	3,617
(減価償却額)	(36,000)	(30,462)	△ 5,538
資 産 処 分 差 額	0	34	△ 34
徴収不能引当金繰入額 (または徴収不能額)	0	3,138 (388)	△3,138 (△388)
消費支出の部合計	2,190,341	2,157,437	32,904
当年度消費収入超過額	△ 115,904	97,551	△ 213,455
前年度繰越消費収入超過額	671,864	671,894	△ 30
基本金取崩額	0	48,808	△ 48,808
翌年度繰越消費収入超過額	555,960	818,254	△ 262,294

科 目 説 明  $\mathcal{O}$ 退職金以外では資金収支計算書の人件費支出と同一金 額が計上される 資金収支計算書の教育研究経費支出計上額のほか減価 償却額が計上される 資金収支計算書の管理経費支出計上額のほか減価償却 額が計上される 資金収支計算書の資産売却収入から売却資産の簿価を 控除した差額がマイナスの場合に計上される 金銭債権のうち徴収不能見込分を引当計上するもの (当年度に徴収不能額となったものの損失額) 学校法人の諸活動のために支出された経費の合計 消費収入の部合計から消費支出の部合計を控除した収 前年度から当年度に繰り越された法人設立以来の消費 収入(支出)超過額の累積額 固定資産の除却に伴う基本金の取り崩し額 翌年度に繰り越される当年度消費収入(支出)超過額と前 年度繰越消費収入(支出)超過額との合計

(単位:千円)

## 3. 貸借対照表

	資	産	の	部		平成25年度末	平成26年度末	増 減
固		定	資		産	5,457,738	6,918,274	1,460,536
流	動資			産	4,275,111	3,025,899	△ 1,249,212	
資	産	の	部	合	計	9,732,849	9,944,173	211,324

	科	目	の	説	明				
貸借対照表日後1年を超えて使用される資産 (土地、建物、構築物、教育研究用機器備品、引当特定預金等)									
貸借対照表日後1年以内に資金化または費用化される資産 (現金預金、未収入金、短期貸付金、前払金等)									
固定資産。	と流動資	産の合	1信						

	負	債	の	部		平成25年度末	平成26年度末	増減
固		定	負		債	214,528	232,440	17,912
流		動負		動 負 債 728		725,969	821,830	95,861
負	債	の	部	合	計	940,497	1,054,270	113,773

	科	目	の	説	明				
貸借対照表日後1年を超えて返済期限が到来する負債 (退職給与引当金、預り敷金等)									
貸借対照表日後1年以内に返済期限が到来する負債 (未払金、前受金、預り金等)									
固定負債。	と流動負	債の合	Ħ						

	基	本	金 0	の部		平成25年度末	平成26年度末	増減
第	1	号	基	本	金	7,977,458	7,928,650	△ 48,808
第	4	号	基	本	金	143,000	143,000	0
基	本	金	の音	部 合	計	8,120,458	8,071,650	△ 48,808

		科	目	の	説	明			
教育研究目的で取得した固定資産の合計金額									
	将来の支出に備えて恒常的に保持すべき資金として留 している金額(別途文部科学大臣が決定)								
	学校法人だために帰属	がその活	5動に必 いら組み	公要な資 入れた。	産を継ん金額の合	売的に保 計	:持する		

消費収支差額の部	平成25年度末	平成26年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	671,894	818,254	146,360
消費収支差額の部合計	671,894	818,254	146,360

	科	目	の	説	明	
翌年度に繰り越される当年度消費収入(支出)超過額と前年度繰越消費収入(支出)超過額						
翌年度に 年度繰越						過額と前

負債の部、基本金の部、 及び消費収支差額の部合計	9,732,849	9,944,173	211,324

負債の部、基本金の部および消費収支差額の部の合計

(単位:千円)